

K-NET インターネット接続サービス設定書

# Windows7

気仙沼ケーブルネットワーク株式会社

# 接続設定の手順

## Windows7 の設定をはじめられる前に…

「接続設定の手順」をよくお読みいただき、手順通りに設定願います。

## 1. ネットワークケーブル(LAN ケーブル)とパソコンの接続

設置したケーブルモデム後方の LAN ポートに、ネットワークケーブル(LAN ケーブル)のコネクタを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

パソコンの LAN ポートに、もう片方のコネクタを「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

## 2. ネットワークの設定

ネットワークの設定(P 3~7)を参照してください。

## 3. メールの設定

メールの設定(P 8~12)を参照してください。

## 4. Windows を Update する

インストールされている Windows を最新の状態にし、コンピュータウイルス等からパソコンを守るために、WindowsUpdate を行なってください(定期的に行なうことをおすすめします)。

# ネットワークの設定

## ネットワークの設定をはじめられる前に…

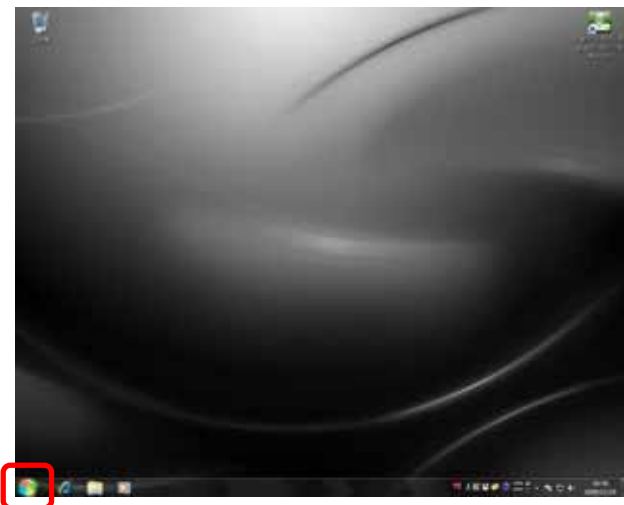
購入したばかりのパソコンは、インターネットエクスプローラーをクリックするとネットワークの設定をしなくてもインターネットに接続されます。

『接続できた場合』 …「3.メールの設定」(P 8~)に進んでください(メールをお使いの方のみ)。

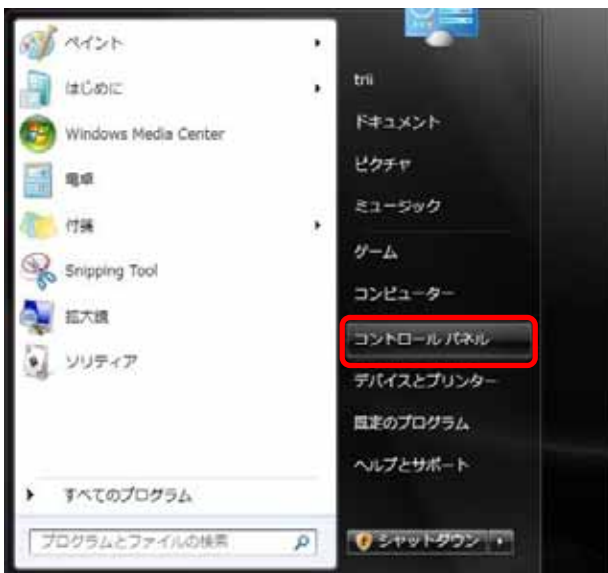
『接続できない場合』 …「2.ネットワークの設定」(P 3~)に進んでください。

本設定書、「接続設定の手順」の「1.ネットワークケーブル(LANケーブル)とパソコンの接続」にもありますように、物理的に正しくケーブルが接続されていることが前提です。

デスクトップ左下のスタートボタンをクリックします。



メニューの中から、【コントロールパネル】をクリックします。



『コントロールパネル』の画面から、【ネットワークとインターネット】の文字の部分をクリックします。

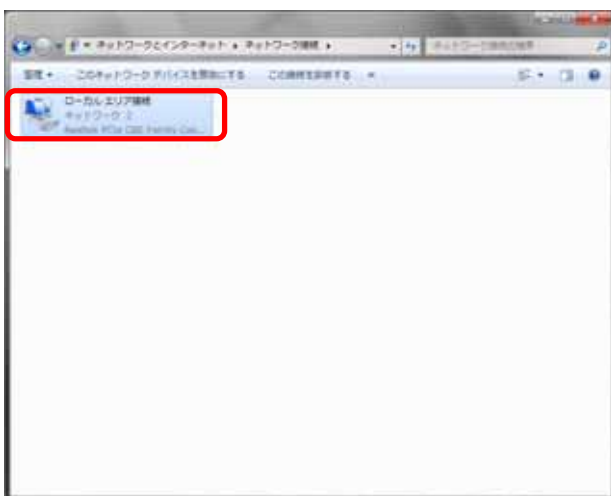




『ネットワークとインターネット』の画面から【ネットワークと共有センター】の文字の部分をクリックします。



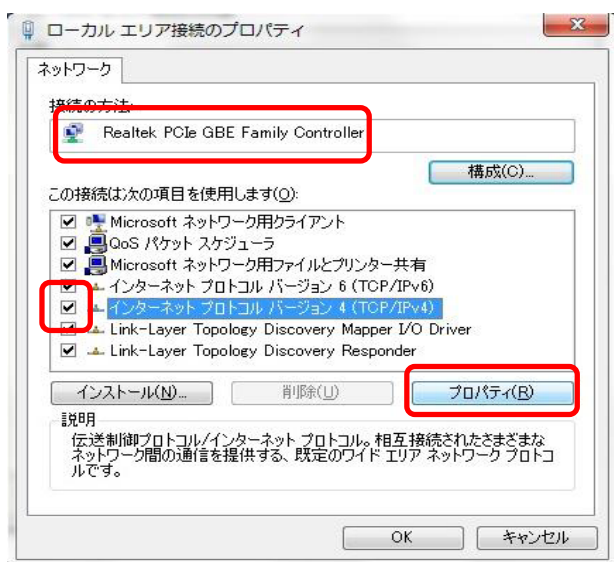
『ネットワークと共有センター』の画面では、【アダプターの設定の変更】をクリックします。



『ネットワーク接続』の画面では、【ローカルエリア接続】をダブルクリックします。



『ローカルエリア接続の状態』の画面では、**プロパティ**ボタンを押します。



『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面では、以下の設定の確認をします。

【接続方法】:

お客様の LAN 接続名が表示されていること

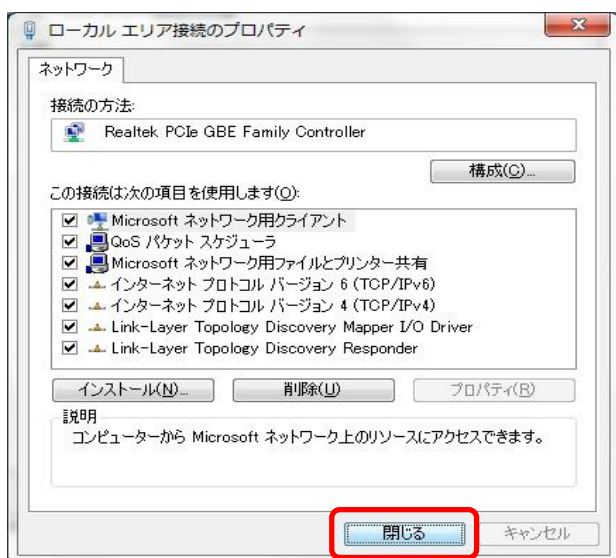
【この接続は次の項目を使用します】:

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」にチェックが入っていること

確認後、「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し反転させ、**プロパティ**ボタンを押します。



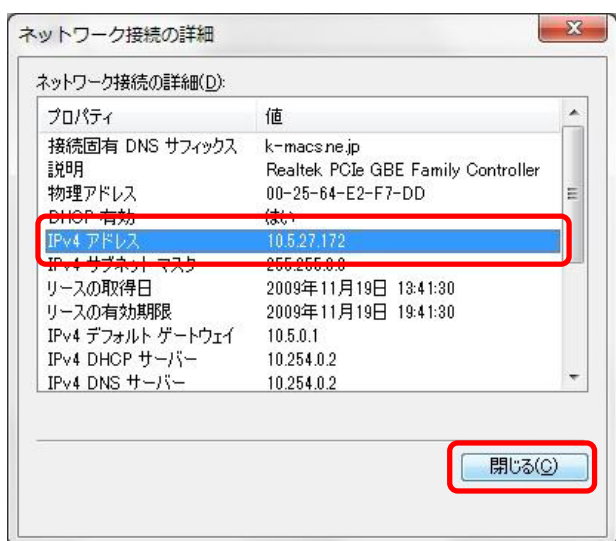
『インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ』の画面の【全般】タブでは、【IP アドレスを自動的に取得する】と【DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する】が選択されていることを確認し、**OK**ボタンを押します。



『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面に戻りましたら、閉じるボタンを押します。



『ローカルエリア接続の状態』の画面に戻りましたら、詳細ボタンを押します。



『ネットワーク接続の詳細』の画面では、[IPv4 アドレス]が、「10.5.\*\*\*.\*\*\*」となっていることを確認し、閉じるボタンを押します。

ルーターご利用の場合は、「192.168.\*\*\*.\*\*\*」となります。

開いているウィンドウを全て閉じて設定を終了します。



# メールの設定

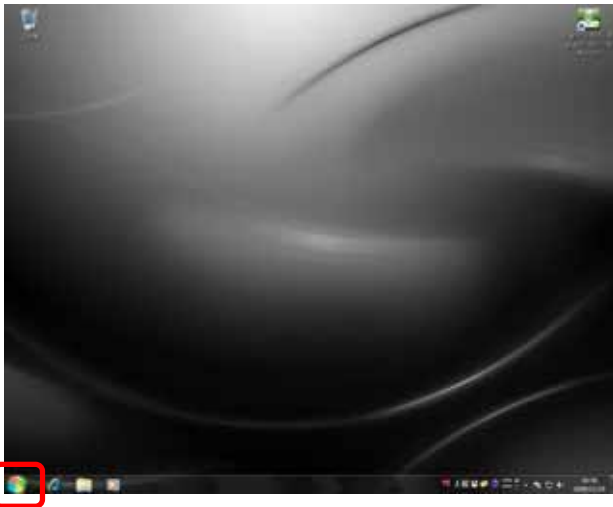
## メールの設定をはじめられる前に…

Windows7 には、WindowsVista での「Windows メール」や WindowsXP での「Outlook Express」に相当するメールソフトは標準搭載されておきませんので、必要な方はご自身で入手のうえインストールをしていただく必要があります。

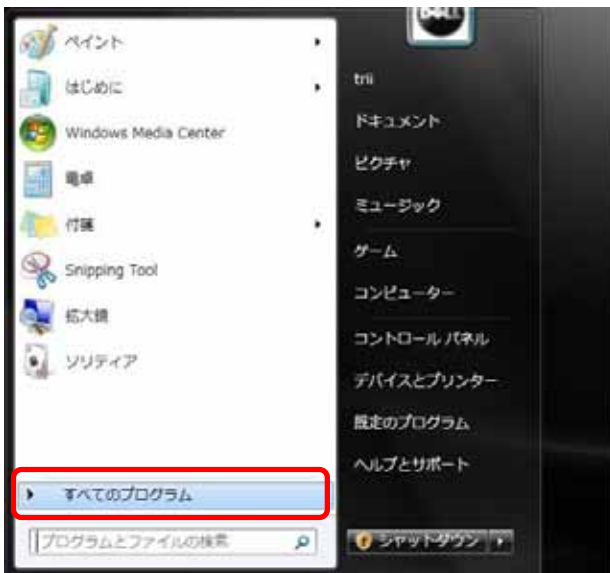
Microsoft Office が付属しているパソコンは、「Microsoft Outlook」が利用可能な場合もあります。

本設定書では、「Windows Live メール」の設定方法をご案内いたしますが、ダウンロードやインストールはマイクロソフトの Web サイトでご確認ください(本設定書の最後にダウンロードおよびインストールの手順を掲載してありますのでご参照ください)。

デスクトップ左下のスタートボタンをクリックします。

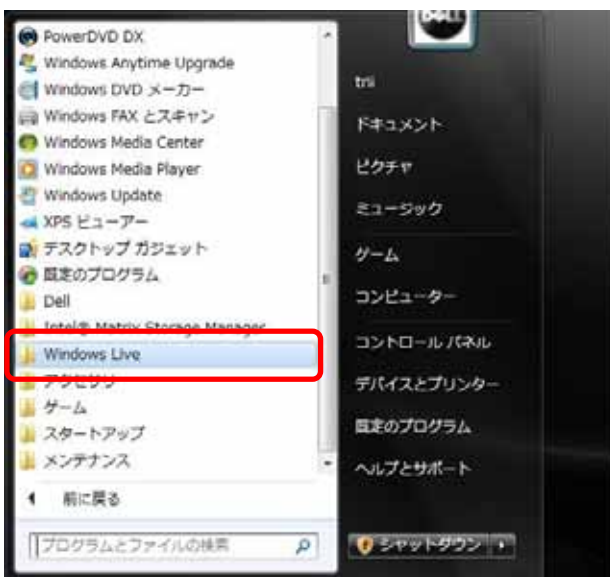


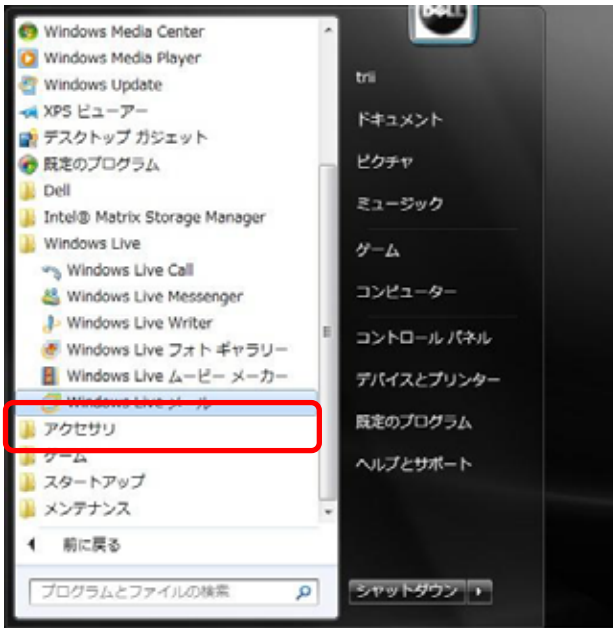
メニューの中から、【すべてのプログラム】をクリックします。



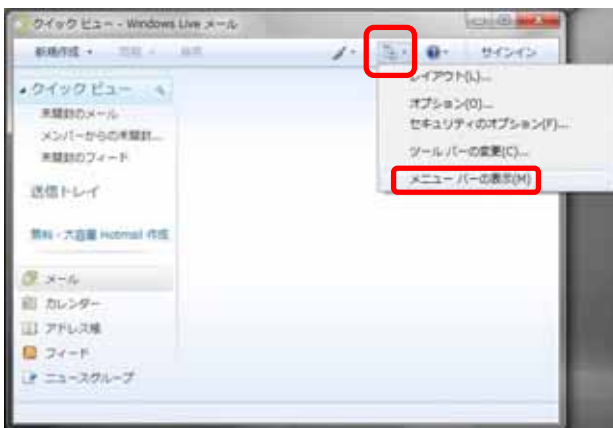
すべてのプログラムの中から【Windows Live】をクリックします。

Windows Live が見当たらない場合は、Windows Live メールがインストールされていない可能性があります。その場合は、P 13～の「Windows Live メール ダウンロードおよびインストールについて」を参照願います。



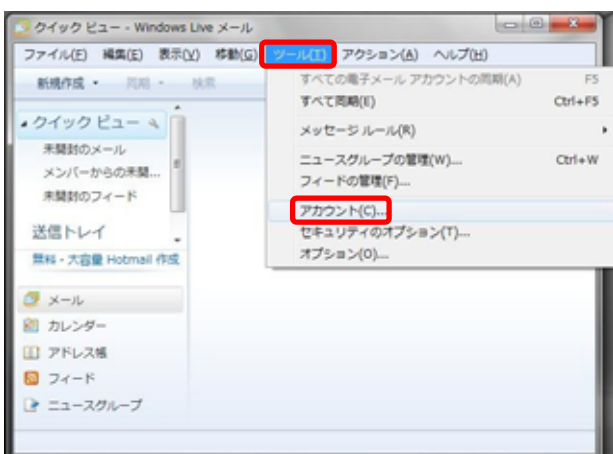


【Windows Live】の中から【Windows Live メール】をクリックします。

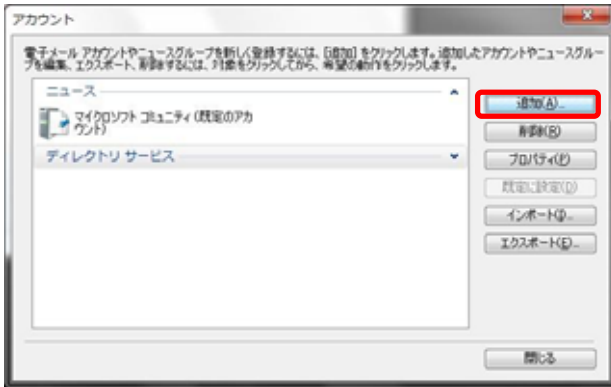


『Windows Live メール クイックビュー』が起動しましたら、ツールバーの【メニュー】アイコンをクリックし、さらに【メニューバーの表示】をクリックしメニューバーを表示させます。

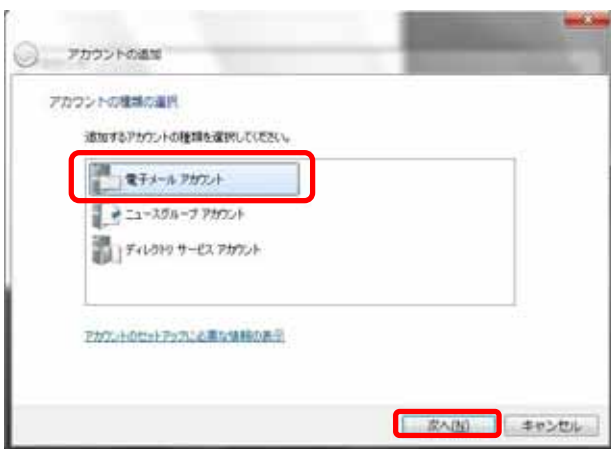
初めて Window Live メール起動した場合は、『電子メールアカウントを追加する』の画面が自動的に表示されることがあります。その際は、手順に進んでください。



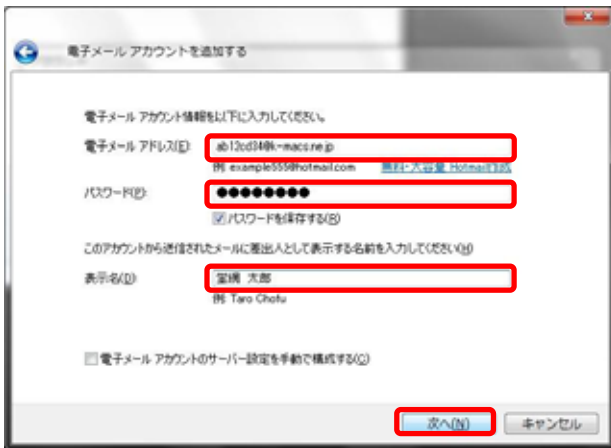
メニューバーの【ツール】から【アカウント】をクリックします。



『アカウント』の画面では、**追加**ボタンを押します。



『アカウントの追加』の画面では、【電子メールアドレスアカウント】を選択し、**次へ**ボタンを押します。



『電子メールアドレスアカウント追加する』の画面では、以下を設定し**次へ**ボタンを押します。

【電子メールアドレス】: 全て半角英数小文字

お客様のメールアドレス(K-NET から送付した『インターネット接続サービス 確認書』参照)を入力します。

例) ab12cd34@k-macs.ne.jp

【パスワード】: 全て半角英数小文字

お客様のメールアドレスのパスワード(同じく『インターネット接続サービス 確認書』参照)を入力します。

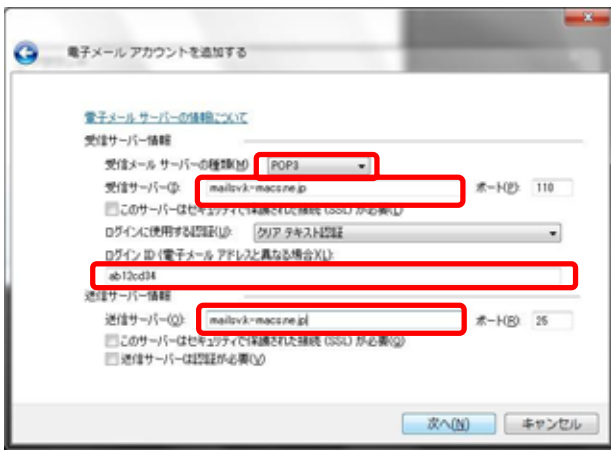
パスワードを保存する場合は【パスワードを保存する】にチェックが入っていることを確認します。

で表示

【表示名】:

任意の名前(送信メールの「送信者」の部分に反映)を入力します。

例) 蛸網 太郎, tarou 等



続いて、以下を設定し「次へ」ボタンを押します。

【受信メールサーバーの種類】:

「POP3」選択されていることを確認します。

【受信(送信)サーバー]: 全て半角英数小文字

「mailsv.k-macs.ne.jp」(K-NET から送付した『インターネット接続サービス 確認書』参照)と入力します。

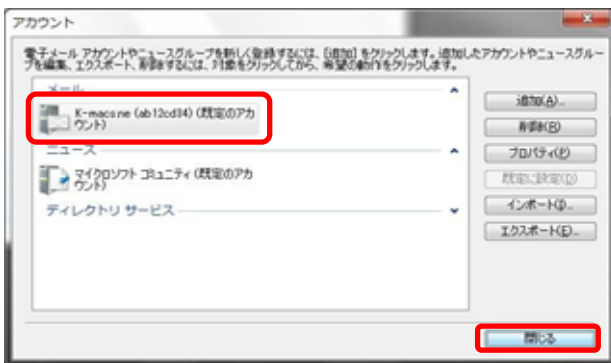
(「Eメールサービス提供事業者ハイフンEメールサービス」)

【ログイン ID]: 全て半角英数小文字

アカウント(お客様のメールアドレスの@より前の部分)が入力されていることを確認します。

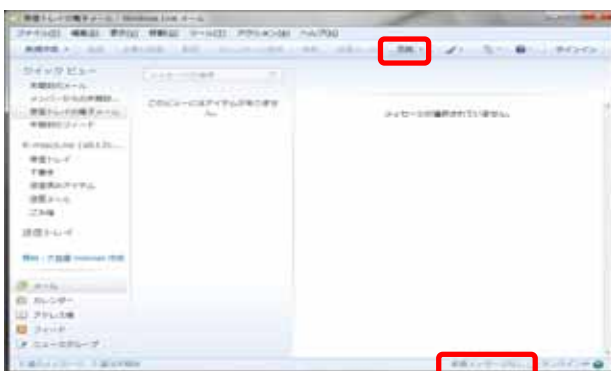


最後に、「入力が完了しました。」と表示されますので、「完了」ボタンを押します。



『アカウント』の画面に戻りますので、【メール】に、ここで設定したアカウントが表示されていることを確認します。

「閉じる」ボタンで終了します。



『Windows Live メール クイックビュー』に戻りますのでツールバーの【同期】をクリックしメールが受信できることを確認します。

メールサーバーにメールがない場合はウィンドウ左下に「新着メッセージなし」と表示されます。

メール送受信は【同期】をクリックすることになります。

# Windows Live メール ダウンロードおよびインストールについて

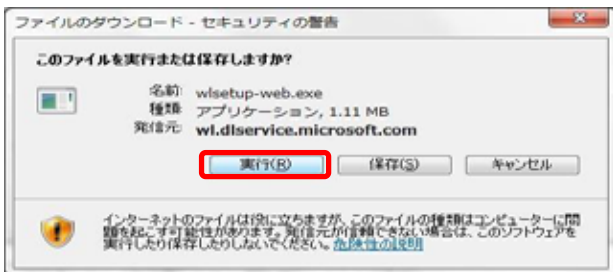
## Windows Live メールのダウンロードおよびインストールについて

気仙沼ケーブルネットワーク株式会社は、マイクロソフト社が提供する Windows Live メール のダウンロードおよびインストールによって生じたいかなる損害にも責任を負いかねます。万が一パソコンの動作に異常が起きたり、データが消失したりしても責任を負いかねますので、お客様ご自身の責任において行なっていただきますようお願いいたします。

本設定書、『Windows Live メール ダウンロードおよびインストールについて』は、平成21年11月23日現在の環境で作成したものです。導入に必要な手順やマイクロソフト社が提供するサービスの内容は、予告なく変更および終了される可能性があります。



Internet Explorer 等のブラウザを起動し、Windows Live ダウンロードのページ(URLは <http://download.live.com>) にアクセスし、**今すぐダウンロード**のボタンをクリックします。



『ファイルのダウンロード-セキュリティの警告』が表示されたら、**実行**ボタンを押します。

同様のダイアログが再度表示された場合にも実行ボタンを押します。



『インストールする製品を選択してください』の画面では、【メール】にチェックを入れ、**インストール**ボタンを押します。

他のプログラムにチェックを入れても構いませんが、メールの利用には直接関係ありません。メール以外のプログラムの内容や利用、設定方法については、弊社ではお答えできかねます。



『これらのプログラムを閉じてください』と表示されますので、**続行**ボタンを押します。

**続行**ボタンを押すと、閉じる必要のあるプログラムが自動的に終了されます。この際、閉じられるプログラムのデータの保存等を行なわれないため、保存する必要があるものは別途保存作業をしてから**続行**ボタンを押してください。



インストール中は、『プログラムをインストールしています』と表示されますのでそのまま待ちます。



『もう少して完了です』の画面では、全てのチェックを外し(推奨)、**続行**ボタンを押します。



『Windows Live へようこそ!』が表示されますので、**閉じる**ボタン押し、インストールを終了します。

この画面にも記載されている通り、インストールした Windows Live メールは、スタートメニュー【すべてのプログラム】-[Windows Live]フォルダにあります。